

第10期

運用報告書(全体版)

先進国連続増配成長株 オープン

【2019年2月22日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「先進国連続増配成長株オープン」は、2019年2月22日に第10期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社クライアント・サービス部へ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2014年2月18日から2024年2月22日までです。
運用方針	先進国(日本を含みます。)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	先進国(日本を含みます。)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年2月22日および8月22日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		MSCIワールド・インデックス (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額	
		税金配分	期末騰落率	(参考指数)	騰落率				
	円		円		ポイント		%	百万円	
6期(2017年2月22日)	12,379		0	14.2	209,481.06		20.2	94.3	320
7期(2017年8月22日)	12,447		0	0.5	210,901.81		0.7	93.5	232
8期(2018年2月22日)	13,624		0	9.5	227,766.07		8.0	91.2	161
9期(2018年8月22日)	13,878		0	1.9	237,127.26		4.1	90.1	158
10期(2019年2月22日)	13,453		0	△ 3.1	230,138.80		△ 2.9	93.4	121

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) MSCIワールド・インデックス(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

MSCIワールド・インデックス(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

(注) 参考指数は当期末現在で発表されている数値を使用しており、過去に遡って修正される場合があります。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		MSCIワールド・インデックス (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)	円		%		ポイント		%
2018年8月22日	13,878		—		237,127.26		—
8月末	14,284		2.9		242,284.05		2.2
9月末	14,613		5.3		248,571.79		4.8
10月末	12,951		△ 6.7		226,201.74		△ 4.6
11月末	13,272		△ 4.4		230,897.83		△ 2.6
12月末	12,030		△ 13.3		206,724.18		△ 12.8
2019年1月末	12,741		△ 8.2		219,113.11		△ 7.6
(期末)							
2019年2月22日	13,453		△ 3.1		230,138.80		△ 2.9

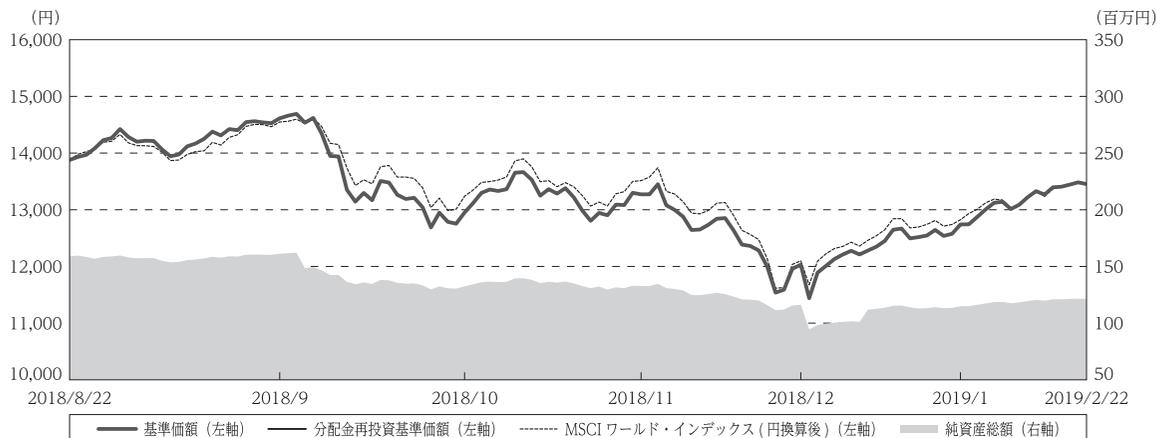
(注) 騰落率は期首比。

MSCIワールド・インデックスはMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2018年8月23日～2019年2月22日)



期首：13,878円

期末：13,453円（既払分配金(税引前)：0円）

騰落率：△ 3.1%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算後）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2018年8月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・業績の安定成長が見込まれた米国のテクノロジー株やヘルスケア株の上昇がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、一定期間にわたって連続増配を実施し、成長性が高いと判断した銘柄の中で、米国のMASTERCARD INCやINTUIT INC、ANTHEM INCなどの上昇がプラスに寄与しました。
- ・為替市場において、米ドルとイギリスポンドが円に対して上昇（円安）したことがプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・レストランなどのレジャー株やエネルギー株、半導体関連株の下落がマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、米国のDOMINO'S PIZZA INCやMARATHON PETROLEUM CORP、NVIDIA CORPなどの下落がマイナスに影響しました。
- ・為替市場において、ユーロが円に対して下落（円高）したことがマイナス要因となりました。

投資環境

(2018年8月23日～2019年2月22日)

先進国株式市場は、2018年8月下旬から10月初旬にかけては、米国において主要指数が過去最高値を更新する展開となりました。しかし10月上旬から下旬にかけては、米国の長期金利上昇や欧州の政治を巡る警戒感から下落に転じました。11月のみ合って推移したものの、12月に入ってから、中国の通信機器大手企業の幹部逮捕を受けて、米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから下落する展開となりました。2019年1月以降は、米連邦準備制度理事会（FRB）議長が柔軟な金融政策姿勢を示したことから投資家心理が改善し、期末にかけて反発する展開が続きました。

当ファンドのポートフォリオ

(2018年8月23日～2019年2月22日)

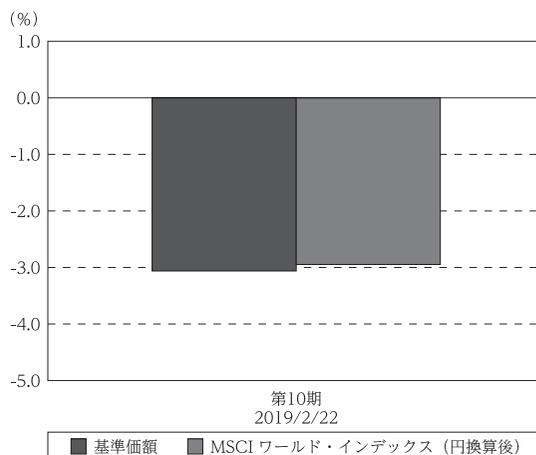
米国においては、貿易摩擦による企業業績への影響を考慮し、資本財株や素材株については積極的な買増しは見送りました。通商問題のリスクが相対的に低いと考えられる米国のソフトウェア・サービス株やヘルスケア機器・サービス株を高位とするポートフォリオを維持しました。欧州においては、主要国における政局不安が続く中、景気が減速するとの見方が株価の抑制要因になると考え、ウェイトを低位に据え置きました。消費関連株の利益確定売りを実施する一方、通信株を新規に買い付け、ディフェンシブ性を重視したポートフォリオとしました。下落局面が継続すると見込まれる局面においては、株式組入比率を一時的に低下させる対応をとり、株式組入比率は概ね81%～93%台で推移させました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年8月23日～2019年2月22日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当期における当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算後）の騰落率を0.2%下回りました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算後）です。

分配金

(2018年8月23日～2019年2月22日)

当ファンドは、毎年2月22日および8月22日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当期の分配につきましては、投資信託財産の成長を目指す観点から、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第10期
	2018年8月23日～ 2019年2月22日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,981

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜投資環境見通し＞

先進国株式市場は、米国では米中通商協議や景気の先行き不透明感が材料視される一方、FRBが中立的な金融政策を維持することにより米国の景気回復を先取りする動きが次第に強まると考えられることから、戻りを試す展開に移ると考えます。欧州では、域内の景気減速や政治不安が経済活動を抑制すると考えられることに加え、企業景況感が低迷していることから、一進一退の展開が当面続く予想します。

＜運用方針＞

今後の運用につきましては、ファンドの基本方針に基づき、クレディ・スイス（香港）リミテッドからの投資候補銘柄に関する情報を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行います。個別銘柄の組入れにおきましては、好業績が見込まれるテクノロジー株やヘルスケア株などを中心に業績見通しの動向や株価バリュエーションに留意しながら選別投資を行います。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年8月23日～2019年2月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	112	0.844	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(58)	(0.436)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(51)	(0.381)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.063	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(8)	(0.063)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.020	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(3)	(0.020)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	64	0.479	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(63)	(0.472)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、金銭信託支払手数料
合 計	187	1.406	
期中の平均基準価額は、13,315円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年8月23日～2019年2月22日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 19 (2)	千米ドル 234 (-)	百株 43	千米ドル 396
	カナダ	-	千カナダドル -	5	千カナダドル 9
	ユーロ	-	千ユーロ -	-	千ユーロ -
	ドイツ	-	-	0.55	8
	フランス	0.7	7	6	67
	オランダ	-	-	(5)	(11)
	イギリス	- (5)	- (11)	5	10
国	イギリス	11	千イギリスポンド 33	- (0.08)	千イギリスポンド -
	スイス	1	千スイスフラン 19	-	千スイスフラン -
	スウェーデン	-	千スウェーデンクローナ -	12	千スウェーデンクローナ 200
	ノルウェー	10	千ノルウェークローネ 164	-	千ノルウェークローネ -
	オーストラリア	7	千オーストラリアドル 11	14	千オーストラリアドル 52

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2018年8月23日～2019年2月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	99,739千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	122,294千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.81

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2018年8月23日～2019年2月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	36	7	19.4	62	12	19.4

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	85千円
うち利害関係人への支払額 (B)	19千円
(B) / (A)	22.4%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPAN、OKASAN INTERNATIONAL ASIA LTD/HONG KONGです。

○組入資産の明細

(2019年2月22日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ACCENTURE PLC-CL A	1	1	15	1,767	ソフトウェア・サービス
AMERSOURCEBERGEN CORP	—	1	8	941	ヘルスケア機器・サービス
VF CORP	1	1	12	1,387	耐久消費財・アパレル
COLGATE-PALMOLIVE CO	1	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
JOHNSON & JOHNSON	1	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCDONALD'S CORP	1	—	—	—	消費者サービス
MASTERCARD INC - A	3	2	43	4,859	ソフトウェア・サービス
DOVER CORP	4	1	12	1,399	資本財
BROWN-FORMAN CORP-CLASS B	—	1	4	536	食品・飲料・タバコ
STANLEY BLACK & DECKER INC	2	2	29	3,230	資本財
VISA INC-CLASS A SHARES	2	4	57	6,380	ソフトウェア・サービス
HILL-ROM HOLDINGS INC	—	1	10	1,148	ヘルスケア機器・サービス
ROLLINS INC	8	1	7	820	商業・専門サービス
HOME DEPOT INC	0.73	0.73	14	1,551	小売
MARATHON PETROLEUM CORP	2	2	12	1,432	エネルギー
TORO CO	—	1	6	759	資本財
UNITEDHEALTH GROUP INC	1	2	53	5,902	ヘルスケア機器・サービス
WYNDHAM DESTINATIONS INC	3	1	8	982	消費者サービス

先進国連続増配成長株オープン

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株		千米ドル	千円	
COCA-COLA CO/THE	2	2		9	1,016	食品・飲料・タバコ
ORACLE CORP	2	2		10	1,154	ソフトウェア・サービス
DOMINO'S PIZZA INC	1	1		25	2,802	消費者サービス
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTION	1	—		—	—	ソフトウェア・サービス
XYLEM INC	4	2		14	1,646	資本財
LEAR CORP	—	0.6		9	1,031	自動車・自動車部品
INGERSOLL-RAND PLC	3	1		17	1,952	資本財
ANTHEM INC	1	1		31	3,448	ヘルスケア機器・サービス
ACTIVISION BLIZZARD INC	4	—		—	—	メディア・娯楽
ANALOG DEVICES INC	1	1		10	1,166	半導体・半導体製造装置
AUTOMATIC DATA PROCESSING	—	1		15	1,672	ソフトウェア・サービス
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	4	1		14	1,580	消費者サービス
NVIDIA CORP	2	—		—	—	半導体・半導体製造装置
C.H. ROBINSON WORLDWIDE INC	3	2		24	2,736	運輸
TEXAS INSTRUMENTS INC	1	1		10	1,181	半導体・半導体製造装置
INTUIT INC	2	3		70	7,810	ソフトウェア・サービス
NORDSON CORP	1	—		—	—	資本財
MICROSOFT CORP	6	5		54	6,060	ソフトウェア・サービス
EXPEDIA GROUP INC	2	4		51	5,676	小売
小 計	株 数 ・ 金 額	74	53	668	74,038	
	銘柄 数 < 比 率 >	31	30	—	< 61.1% >	
(カナダ)				千カナダドル		
ENBRIDGE INC	3	3		14	1,226	エネルギー
MAGNA INTERNATIONAL INC	2	2		13	1,163	自動車・自動車部品
INTER PIPELINE LTD	5	—		—	—	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	10	5	28	2,389	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	2	—	< 2.0% >	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
CONTINENTAL AG	0.55	—		—	—	自動車・自動車部品
小 計	株 数 ・ 金 額	0.55	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< -% >	
(ユーロ…フランス)						
KERING	0.8	—		—	—	耐久消費財・アパレル
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON	1	0.66		19	2,461	耐久消費財・アパレル
ESSILORLUXOTTICA	—	0.7		7	942	耐久消費財・アパレル
HERMES INTERNATIONAL	0.7	0.4		22	2,770	耐久消費財・アパレル
LEGRAND SA	3	3		20	2,621	資本財
BUREAU VERITAS SA	10	5		10	1,317	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	16	10	80	10,113	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	5	—	< 8.3% >	
(ユーロ…オランダ)						
RELX NV	5	—		—	—	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	5	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< -% >	

先進国連続増配成長株オープン

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フィンランド) KONE OYJ-B	百株	3	3	千ユーロ 14	千円 1,816	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	3	3	14	1,816	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.5%>	
(ユーロ…アイルランド) KINGSPAN GROUP PLC		5	5	19	2,449	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	5	5	19	2,449	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.0%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	31	18	114	14,378	
	銘柄 数 < 比 率 >	9	7	—	<11.9%>	
(イギリス) ASHTREAD GROUP PLC CRODA INTERNATIONAL PLC DIAGEO PLC INTERCONTINENTAL HOTELS GROU INTERTEK GROUP PLC BUNZL PLC		2 4 — 1 — 3	7 4 4 1 3 3	千イギリスポンド 14 20 12 6 15 7	2,063 2,929 1,748 940 2,207 1,102	資本財 素材 食品・飲料・タバコ 消費者サービス 商業・専門サービス 資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	11	22	76	10,992	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	6	—	<9.1%>	
(スイス) SIKA AG-REG		—	1	千スイスフラン 18	2,007	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	—	1	18	2,007	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<1.7%>	
(スウェーデン) ASSA ABLOY AB-B		14	2	千スウェーデンクローナ 39	466	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	14	2	39	466	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.4%>	
(ノルウェー) TELENOR ASA		—	10	千ノルウェークローネ 166	2,140	電気通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	—	10	166	2,140	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<1.8%>	
(オーストラリア) COMPUTERSHARE LTD REA GROUP LTD ARISTOCRAT LEISURE LTD		— 4 19	7 — 9	千オーストラリアドル 12 — 23	990 — 1,812	ソフトウェア・サービス メディア・娯楽 消費者サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	23	16	35	2,803	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<2.3%>	
(香港) CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L CLP HOLDINGS LTD HONG KONG & CHINA GAS		15 10 50	15 10 50	千香港ドル 98 96 89	1,384 1,360 1,265	公益事業 公益事業 公益事業
小 計	株 数 ・ 金 額	75	75	283	4,009	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<3.3%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	239	204	—	113,227	
	銘柄 数 < 比 率 >	53	53	—	<93.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2019年2月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 113,227	% 92.4
コール・ローン等、その他	9,359	7.6
投資信託財産総額	122,586	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(113,628千円)の投資信託財産総額(122,586千円)に対する比率は92.7%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=110.78円、1カナダドル=83.73円、1ユーロ=125.60円、1イギリスポンド=144.47円、1スイスフラン=110.64円、1スウェーデンクローナ=11.83円、1ノルウェークローネ=12.85円、1オーストラリアドル=78.71円、1香港ドル=14.12円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年2月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	122,586,691
コール・ローン等	9,271,221
株式(評価額)	113,227,161
未収配当金	88,309
(B) 負債	1,313,749
未払解約金	188,720
未払信託報酬	1,116,426
未払利息	11
その他未払費用	8,592
(C) 純資産総額(A-B)	121,272,942
元本	90,143,083
次期繰越損益金	31,129,859
(D) 受益権総口数	90,143,083口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,453円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,3453円です。
 (注) 当ファンドの期首元本額は114,520,157円、期中追加設定元本額は9,639,317円、期中一部解約元本額は34,016,391円です。

○損益の状況 (2018年8月23日～2019年2月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	842,733
受取配当金	867,313
受取利息	49
支払利息	△ 24,629
(B) 有価証券売買損益	△ 1,456,084
売買益	8,959,348
売買損	△10,415,432
(C) 信託報酬等	△ 1,764,595
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 2,377,946
(E) 前期繰越損益金	18,867,592
(F) 追加信託差損益金	14,640,213
(配当等相当額)	(17,020,741)
(売買損益相当額)	(△ 2,380,528)
(G) 計(D+E+F)	31,129,859
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	31,129,859
追加信託差損益金	14,640,213
(配当等相当額)	(17,020,741)
(売買損益相当額)	(△ 2,380,528)
分配準備積立金	18,867,592
繰越損益金	△ 2,377,946

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第10期
(a) 配当等収益(費用控除後)	0円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	17,020,741円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	18,867,592円
分配対象収益(a+b+c+d)	35,888,333円
分配対象収益(1万口当たり)	3,981円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。